

プログラム3月8日(日)

◎のセッションは総括医療安全管理者向け。

密室での会議が新型コロナウイルス感染によって、全国病院での院内感染の巨大な発生を招く強烈な危険性があります。本総会は集会から、3月27日～3月31日におけるインターネット会議に変更にします。 … 2月21日

インターネット会議でのプログラムは、3月7日～8日に同じです。

ネット会議の開催日である3月27日～3月31日の5日間の間、以下のプログラムにおいて発表者から提供された発表資料のすべてを閲覧可能です。

発表資料は、パワーポイント原稿(ナレーション付きまたはナレーションなし)、録画ビデオです。

一般演題ならびに質疑応答希望の発表資料には討論用掲示板もご用意します。

(事故マネージメント) 2019年3月8日(日)午前
東京大学法文1号館2階25番講堂

PN13 : パネル討論会

9:00-10:30 テーマ : 転倒・転落とフレイル

座長: 遠藤 純男 (汐田総合病院 院長補佐)

安齋 英恵 : 医療法人こうかん会 日本鋼管病院 医療安全管理室

大平 雅弘 : 横浜新緑総合病院・リハビリテーション部 係長・作業療法士

高橋 香織 : 社会医療法人財団石心会 川崎幸病院 病院安全管理部

PN14 : パネル討論会

10:40-12:00 テーマ : 患者誤認の背景と対策

座長: 秋野 裕信 (福井大学医学部附属病院・医療安全管理部教授)

寺崎和代 (福井大学医学部附属病院 医療安全管理部看護師長・GRM)

松村由美 (京都大学医学部附属病院 医療安全管理部長・教授)

秋野 裕信 (福井大学医学部附属病院・医療安全管理部教授)

昼休憩 12:00-13:00

**(事故マネージメント) 2019年3月8日(日)午後
東京大学法文1号館2階25番講堂**

PN15: パネル討論会

13:00-14:20 テーマ: 頸部手術の術後血腫に伴う気道閉塞リスク

～窒息による死亡を回避するために看護師、医師に伝えたいこと～

座長: 福島 光浩 (昭和大学横浜市北部病院医療安全管理室副室長 甲状腺センター外科准教授)

森 祐輔 (福甲会やました甲状腺病院 外科・医長)

高木 誠 (埼玉医科大学病院 消化器外科・助教)

田村 温美 (東京医科大学 呼吸器・甲状腺外科学分野・助教)

庄川 久美子 (鳥取大学医学部附属病院 看護部・看護師長)

新田 早苗 (神甲会隈病院 看護本部・看護本部長)

EL16: 教育講演

14:30-15:10 テーマ: せん妄患者の患者安全

座長: 小林 正人 (埼玉医科大学病院 脳神経外科、教授)

山田 宇以 (聖路加国際病院心療内科)

SL02: 次期代表会長講演

15:20-16:10 テーマ: 第7回医療安全学会学術総会を迎えるにあたって

座長: 酒井 亮二 (日本医療安全学会/国際医療リスクマネージメント学会)

四柳 宏 (東京大学医学部附属病院副院長、
医療安全・感染対策センター長、教授)

PN16: パネル討論会

16:20-17:40 テーマ: 身体拘束と患者安全

～身体拘束について考えてみよう!～

座長: 新村 美佐香 (横浜メディカルグループ医療安全推進部部長、
菊名記念病院医療安全管理室室長)

パネリスト: 新村 美佐香 (同上)

三上 久美子 (横浜市立みなと赤十字病院 看護副部長 医療安全推進課課長)

大原 志歩 (神奈川県済生会横浜市東部病院 TQM センター 医療安全管理室副室長)

17:40-17:50 全体閉会

(コミュニケーション) 2020年3月8日(日)午前
東京大学法文2号館2階36番講堂

PN17 : パネル討論会

9:00-10:00 テーマ: TeamSTEPPSの活用方法

座長: 海渡 健 (東京慈恵会医科大学附属病院中央検査部、教授)

池田 潤平 (東京慈恵会医科大学附属病院 臨床工学部)

◎EL17 : 教育講演

10:05-10:55 テーマ: 医療安全におけるコミュニケーションの基礎

座長: 大野 和子 (京都医療科学大学・医療科学部教授)

井手口 直子 (帝京平成大学薬学部 教授)

◎EL18 : 教育講演

11:00-12:00 テーマ: 安全性を高める組織-コミュニケーションと信頼-

座長: 兼光 洋子 (川崎医科大学附属病院)

加藤 直樹 (防衛大学校 先端学術推進機構 総合安全保障研究科 教授)

12:00-13:00 昼休憩

(コミュニケーション) 2020年3月8日(日)午後
東京大学法文2号館2階36番講堂

◎特別講演

13:00-13:40 テーマ: 新型コロナウイルス肺炎対策

座長: 河内 正治 (帝京大学医学部附属病院安全管理部教授、
同大アジア国際感染症制御研究所副所長)

四柳 宏 (東京大学医学部附属病院副院長、
医療安全・感染対策センター長、教授)

◎EL19 : 教育講演

13:50-14:30 テーマ: 医療訴訟回避におけるインフォームドコンセントの重要性

座長: 酒井 亮二 (日本医療安全学会/国際医療リスクマネジメント学会)

許 俊鋭 (東京都健康長寿医療センター・センター長)

PN18 : パネル討論会

14:40-17:30 テーマ: 上手にインフォームドコンセントをしましょう

座長: 三森 教雄 (東京慈恵会医科大学前医療安全管理部副部長、外科学講座教授)

一人 20分

上手にインフォームドコンセントしましょう

大徳 和之 (弘前大学医学部附属病院医療安全推進室、准教授)

上手にインフォームドコンセントしましょう

種井 隆文 (小牧市民病院 脳神経外科学部長)

失敗しない医師にはインフォームド・コンセントは不要か?

手塚 則明 (東北医科薬科大学病院医療安全部、准教授)

インフォームドコンセント 一紛争予防のために医療安全管理者から望むこと

長島 久 (富山大学附属病院医療の質安全推進部、医療安全管理室特命教授)

インフォームド・コンセントの現状と課題

肥田 圭介 (岩手医科大学医学部医療安全学講座、外科学教授)

医師と患者の意見の対立 (Confliction) に患者アドボケーターの介入という選択

福島 光浩 (昭和大学横浜市北部病院医療安全管理室 甲状腺センター外科准教授)

前立腺癌患者へのインフォームドコンセントの課題と対策について

深貝 隆志 (昭和大学江東豊洲病院副院長、泌尿器科教授)

上手にインフォームドコンセントしましょう

三森 教雄 (東京慈恵会医科大学前医療安全管理部副部長、外科学講座教授)

総合討論 20分

(制度ガバナンス) 2020年3月8日(日)午前

法文1号館1階22番教室

EL20 : 教育講演

9:00-9:50 テーマ: 医療・介護現場における安全管理の実務
ー訴訟事例から学ぶ法的責任の理論と留意点

座長: 大澤 資樹 (東海大学医学部基盤診療学系法医学教授)

野阪 佳生 (金沢大学法科大学院教授・福井弁護士会、
川上・野坂・安藤法律事務所)

◎PN19 : パネル討論会

10:00-11:00 テーマ: 誤嚥関連事故における法的問題点 ---あずみの里事件を題材に

座長: 大磯 義一郎 (浜松医科大学・医療法学教授)

「誤嚥事故としてのあずみの里事件の問題点」 水谷 渉 (駒込たつき法律事務所)

「誤嚥に関する訴訟における争点と課題」 大磯 義一郎

◎EL21 : 教育講演

11:10-12:00 テーマ: ワンチームによる医薬品安全の推進

座長: 菅野 浩 (済生会横浜市東部病院 薬剤部)

橋田 亨 (神戸市立医療センター中央市民病院薬剤部)

12:00-13:00 昼休憩

(制度ガバナンス) 2020年3月8日(日)午後

東京大学法文1号館1階22番教室

◎EL22 : 教育講演

13:00-13:50 テーマ: 医師法第21条(異状死体等の届出義務)

に関する死亡診断書(死体検案書)記入マニュアル上の記載の変遷について

座長: 武田 聡 (東京慈恵会医科大学救急医学講座教授)

井上 清成 (井上法律事務所所長 弁護士)

◎SL02: 政策シンポジウム

14:00-15:30 テーマ: 地域医療構想、医師の働き方改革、医師の偏在是正

座長: 井上 清成 (井上法律事務所所長 弁護士)

シンポジスト

橋本 岳 (厚生労働副大臣)

吉田 学 (厚生労働省医政局長)

井上 清成 (井上法律事務所所長、弁護士)

コメンテーター: 松村由美 (京大病院医療安全管理部部長、教授) 10分

一般演題 (英語口演:通訳なし)

(Chairperson) Prof. Masao Nagayama: Int Hlth & Welfare Univ., Japan

(NEG01) 15:40-16:55

A Pathway toward your Quality and Patient Safety Journey: RISK ASSESSMENT LACKING

Dr. Tom Kozlowski (Principal Consultant, Asian Region,

Joint Commission International, Singapore)

(NEG02) 16:05-16:30

An integrated concept for patient safety education

Prof. Dr. Michael Rosentreter (Professor of Nursing Management and Vocational Education APOLLON University of Applied Sciences of Health Economic, Deanery Care and Social affairs Universitätsallee 18 28359 Bremen, Germany)

(危機ガバナンス) 2020年3月8日(日)午前
東京大学法文1号館3階26番講堂

PN20 : パネル討論会

9:00-10:30 テーマ: 医療安全の方法・評価に対する顕在化技法

座長: 鈴木 聡 (神奈川工科大学 工学部臨床工学科 教授)

前田 佳孝 (自治医科大学 メディカルシミュレーションセンター 助教)

川崎 路浩 (神奈川工科大学 臨床工学科 助手)

酒井 基広 (東京女子医科大学 臨床工学部 技士長)

松岡 哲平 (医療法人社団大誠会 理事長)

PN21 : パネル討論会

10:40-12:00 テーマ: リスク管理と危機管理

座長: 永山 正雄 (国際医療福祉大学大学院・医学部脳神経内科学教授)

武田 聡 (東京慈恵会医科大学救急医学講座・主任教授)

12:00-13:00 昼休憩

(危機ガバナンス) 2020年3月8日(日)午後
東京大学法文1号館3階26番講堂

PN22 : パネル討論会

13:00-14:30 テーマ : コンフリクトマネジメントとAI・機械学習の応用への挑戦

座長: 大滝 恭弘 (帝京大学医療共通教育研究センター 教授)

大山 泰明 (損保ジャパン日本興亜株式会社)
加藤 大裕 (板橋総合法律事務所)
河内 正治 (帝京大学附属病院・安全管理部長)
藤代 尚文 (帝京大学医療共通教育研究センター)

◎PN23 : パネル討論会

14:40-15:50 テーマ : Rapid Response Systemの導入と実践 (普及を妨げているのは何か?)

座長: 水本 一弘 (和歌山県立医科大学附属病院 医療安全推進部 臨床教授)

中川 雅史 (東京女子医科大学附属病院 集中治療科・准教授)
武居 哲洋 (横浜市立みなと赤十字病院・副院長/救命救急センター長)
小澤 章子 (独立行政法人国立病院機構 静岡医療センター・統括診療部長)
荒井 有美 (北里大学病院 医療の質・安全推進室・副室長・医療安全管理者)

(一般演題:口演:危機ガバナンス) 2020年3月8日(日)午後
東京大学法文1号館3階26番講堂

座長: 大島 利夫 (千葉科学大学危機管理学部教授)

- NCG01 16:00-16:12 昭和大学病院・附属東病院における Rapid Response System 導入効果について
古田康之 二瓶友美 増島絵里子 徳田幸子 三浦まき 土肥謙二
小谷透 小林洋一
昭和大学病院 医療安全管理部門
- NCG02 16:15-16:27 当院における 50 歳以上を対象とした BLS シニアコースの取り組み
小田克彦 1), 浅沼真奈美 1), 守 義明 1), 大浦裕之 1), 須原 誠 2),
中島蓉子 3)
岩手県立中央病院 医療安全管理部 1)、同救急医療部 2)、同業務企画室 3)
- NCG03 16:30-16:42 医師による合併症・有害事象報告の義務化とその効果
小田克彦, 浅沼真奈美, 守 義明, 松田耕平, 菊池 英, 吉川 朗, 大浦裕之
岩手県立中央病院 医療安全管理部
- NCG04 16:45-16:57 医師のオンコールに関する実態調査
杉本祥拓¹、杉本望拓¹、湯山健太¹、大村佳蓮¹、兼松里依¹、天野桃薫¹、吉田誠²、
大磯義一郎³
1) 浜松医科大学医学部医学科、2) 帝京大学医学部医学科、
3) 浜松医科大学医学部法学教室
- NCG05 17:00-17:12 画像診断報告書の未確認への対策および対策後の状況調査について
宮本貴志 藤木美穂 平岡祥幸 佐谷みゆき 林宏美 大森美穂 榎本健児
公益財団法人東京都保健医療公社 多摩南部地域病院 放射線科・看護部・医事課

(安全ワンチーム) 2020年3月8日(日)午前

東京大学法文1号館1階21番講堂

PN24 : パネル討論会

9:00-10:30 テーマ : IMSグループにおける多職種による医療安全活動の実践

座長: 岡田 有策 (慶應義塾大学理工学部管理工学科ヒューマンファクター研究室教授)

上原 範子 (横浜新都市脳神経外科病院 リハビリ科係長)

難波 傑司 (高島平中央総合病院 薬剤科主任)

市村 宣 (高島平中央総合病院 看護主任)

榊 聡子 (春日部中央総合病院 リハビリ科主任)

PN25 : パネル討論会

10:40-12:00 テーマ : 医療安全管理室におけるコメディカル部門の重要性
～ お一人様安全管理者からの卒業～

座長: 楠本 茂雄 (ベルランド総合病院 室長) 4

小山 敦司 (ベルランド総合病院 放射線室 技師長補佐)

伊賀 恵 (ベルランド総合病院 臨床検査室 主任)

永井 智貴 (ベルランド総合病院 理学療法室 リーダー)

12:00-13:00 昼休憩

12:10-12:40 代議員大会

(安全ワンチーム) 2020年3月8日(日)午後

東京大学法文1号館1階21番講堂

◎EL23 : 教育講演

13:00-13:40 テーマ: 多職種連携教育の観点からの医療安全を考える

座長: 秋野 裕信 (福井大学医学部附属病院・医療安全管理部教授)

渡邊 秀臣 (群馬大学副学長・多職種連携研究研修センター(WHO協力センター)長)

◎EL24 : 教育講演

13:45-14:35 テーマ: CRMによるチーム安全の考え方

座長: 青木 伸一 (千葉大学医学部附属病院)

石橋 明 (安全マネジメント研究所、代表取締役所長)

15:30~17:20 市民公開講座 (3)

テーマ: 在宅における医薬品の安全な使用と事故対応はどうすれば良いのか?

<http://jpscs.org/6thJPSCS/citizensymp.pdf>

(医療機器安全) 2019年3月8日(日)午前

東京大学法文1号館3階27番講堂

PN26 : パネル討論会

9:00-10:20 テーマ: 医療機器安全教育の課題と解決に向けた方策

座長: 田仲 浩平 (東京工科大学・医療保健学部・臨床工学科 教授学科長)

真下 泰 (JCHO 札幌北辰病院 ME 部 臨床工学技士長)

石井 宣大 (東京慈恵会医科大学 葛飾医療センター 臨床工学部・技士長)

関根 広介 (亀田総合病院 医療技術部 ME 室 副主任)

北野 達也: (星城大学経営学部 健康マネジメント系

医療マネジメントコース専攻長

星城大学大学院健康支援学研究科医療安全管理学教授)

EL25 : 教育講演

10:25-11:05 テーマ: PMDA における医療機器の安全対策について

座長: 清野 敏一 (帝京平成大学、前東大病院薬剤部)

木村 友紀 (独立行政法人医薬品医療機器総合機構

医療機器品質管理・安全対策部医療機器安全課 調査専門員)

EL26 : 教育講演

11:10-12:00 テーマ: 医療機器リスクの理解と医療従事者を支援する技術

座長: 真下 泰 (JCHO 札幌北辰病院・ME 部)

田仲 浩平 (東京工科大学・医療保健学部・臨床工学科 教授学科長)

12:00-13:00 昼休憩

(医療機器安全) 2019年3月8日(日)午後

東京大学法文1号館3階27番講堂

PN27 : パネル討論会

13:00-14:20 テーマ : 危ない! 医療機器の不具合と回避方法

座長: 田仲 浩平 (東京工科大学・医療保健学部・臨床工学科 教授学科長)

村野 祐司 (杏林大学医学部附属病院 臨床工学室 技士長)

森光 祐輔 (社会医療法人 天神会 新古賀病院 臨床工学課 課長)

岩谷 理恵子 (東京慈恵会医科大学附属病院・臨床工学部技士長補佐)

川上 千晶 (愛媛大学医学部附属病院・ME 機器センター・臨床工学技士)

PN28 : パネル討論会

14:30-15:50 テーマ : 中小病院における医療機器安全管理の課題

座長: 石井 宣大 (東京慈恵会医科大学葛飾医療センター臨床工学部 係長)

大塚 勝二 (熊本大学医学部附属病院 ME 機器センター)

稲垣 大輔 (川崎協同病院 臨床工学科)

梶原 吉春 (東大和病院 臨床工学科・技士長)

桑原 将司 (済生会西条病院 医療機器管理室)

松田 晋也 (済生会向島病院 医療安全管理室・医療安全管理者)

(一般演題:口演:医療機器安全) 2019年3月8日(日)午後
東京大学法文1号館3階27番講堂

座長: 森田 明夫(日本医科大学脳神経外科学教授)

- NME01 16:00-16:12 当院における医療機器関連インシデント調査の試み
岡本 長1) 久田 幸正2) 清水 栄美子2) 山口 亜矢2)
金沢赤十字病院 臨床工学技術課1) 医療安全推進室2)
- NME02 16:15-16:27 総合滅菌管理システムによる作業効率と安全性の確立
小久保安朗 石本洋子 笠松眞吾
福井大学医学部附属病院滅菌管理部
- NME03 16:30-16:42 AEDリモート監視システム導入後に発覚した管理上の問題点について
椋本匡俊※1 加藤大三※1 大畑雄咲※1 河内優樹※1 濱田直弥※1
濱津宏太※1 橘慎也※1 真住居美和※1 倉重修平※1 尾崎達斗※1
浅香隆※2 倉田千春※2 高橋俊樹※1※2
医療法人 警和会 大阪警察病院 医療技術部 臨床工学科※1
医療安全センター※2
- NME04 16:45-16:57 在宅人工呼吸療法及び在宅酸素療法における臨床工学技士の関わり
倉重 諭史、佐久間 寛、章 純樹、村上 貴大、三島 諒祐、齊藤 貴浩
釧路赤十字病院 医療技術部 臨床工学課
- NME05 17:00-17:12 心電図モニターの異常を眼鏡型デバイスによるフレームからの光で通知するシステムの開発
辰元宗人1)、星山栄成2)、鈴木佳世子1)、河野由江1)、平田幸一2)、
窪田敬一1)3)
1) 獨協医科大学病院 医療安全推進センター、2) 獨協医科大学 脳神経内科、
3) 獨協医科大学 第二外科
- NME06 17:15-17:27 臨床工学技士が常駐していないA病院の現状と今後の課題
大河内優 増田典之
戸塚共立第2病院 臨床工学科
- NME07 17:30-17:42 滅菌業務のクラウド化に向け
GS1国際標準コードと医療安全レーサビリティを確保した総合滅菌管理システム
笠松 眞吾(1)、石本 洋子(2)、小久保 安朗(2)、秋野 裕信(3)
(1)福井大学医学部、(2)福井大学医学部附属病院滅菌管理部、
(3)福井大学医学部附属病院医療安全管理部

(多職種ネットワーク) 2019年3月8日(日)午前
東京大学工学部2号館地下1階212番講堂

多職種と安全を語り合う交流会

--- New Partnership ---

(WS03) 9:00-10:20 テーマ: [医薬品の使用量の間違いを多職種で語り合う交流会](#)

目的: 医療事故調査担当者が日ごろ抱えている問題をフロアーから話題提起いただき、多職種も含めて問題の解決策を討議し、語り合うネットワークを作しましょう。

対象者: 薬剤師、医師、看護師

コーディネーター: 下堂 蘭 権洋 (九州保健福祉大学薬学)、富田 隆 (帝京平成大学薬学)
足立 美千子 (熱田リハビリテーション病院薬剤)

指定コメンテーター:

医師: 辻本 広紀 (防衛医科大学)、富永 英一郎 (慶応義塾大学)、
小林 肇 (東京フェリシアレディースクリニック)、
竹迫 直樹 (災害医療センター血液内科)

看護師: 兼光 洋子 (川崎医科大学附属病院)、渡邊 八重子 (亀田医療大学看護)
井上 都之 (岩手県立大学看護学部)

(WS04) 10:30-12:00 テーマ: [医療事故調査方法を多職種で語り合う交流会](#)

目的: 医療事故調査担当者が日ごろ抱えている問題をフロアーから話題提起いただき、多職種も含めて問題の解決策を討議し、語り合うネットワークを作しましょう。

対象者: 医療安全担当者

コーディネーター: 谷内江 昭宏 (金沢大学附属病院 医療安全管理部)
田中 敏 (北海道大学大学院医学研究院死因究明教育研究センター病理)
大澤 資樹 (東海大学医学部基盤診療学系法医学)
川崎 志保理 (順天堂大学医学部心臓血管外科学、附属順天堂医院医療安全推進部)

指定コメンテーター:

薬剤師 金田 昌之 (菊名記念病院)、末吉宏成 (北九州市立八幡病院薬剤)
田中 守 (愛媛大学医学部附属病院)

看護師: 鈴木 佳世子 (獨協医科大学看護)

臨床工学技士: 渡邊 雅俊 (国家公務員共済組合連合会東海病院医療機器)

12:00-13:00 昼休憩

(一般演題:口演:安全管理) 2020年3月8日(日) 午後

東京大学工学部2号館地下1階212番講堂

座長: 長谷川 奉延 (慶応義塾大学病院 副院長、医療安全管理部部長)

- NSM01 13:00-13:12 病理部門で取り組む病理診断報告書の未確認防止策
安達 純世1) 花見 恭太1) 豊永 安洋1) 山崎 一人1)
鈴木 敦子2) 丸 博文2) 梁 善光2)
帝京大学ちば総合医療センター 病院病理部1) 安全管理部2)
- NSM02 13:15-13:27 院内死亡全例調査が医師の医療安全意识に与えた影響
石丸 新、原 美香、井上 寛、原田容治
戸田中央総合病院・医療の質・安全管理室
- NSM03 13:30-13:42 協働作業とモチベーションの影響についての一考察
上中 香代子
産業医科大学病院 看護部
- NSM04 13:45-13:57 初期臨床研修医・新人看護師におけるインシデントに関連した事項の認識調査
堀江美晴 中山秀樹 近本亮 藤末昂一郎 田口由美子
熊本大学病院
- NSM05 14:00-14:12 認知症疾患専門病院におけるアクシデント報告の現状と分析
○櫻井良子, 山波大輔, 吉崎広大, 金井啓揚, 梶山倫子, 田村英樹,
角 裕徳, 長濱康弘
医療法人花咲会かわさき記念病院
- NSM06 14:15-14:27 新規開設された産科婦人科病棟における開設29か月時点でのインシデントレポート分析
～病棟スタッフへのアンケートによる意識調査との比較を通して～
及川薫 根本ひろ子 高橋恵子 小林信子 安田俊
公立岩瀬病院企業団
- NSM07 14:30-14:42 当院における新入職員に対する医療安全事例検討研修会(ヒヤリハット研修会)の実施およびその効果について
鈴木敦子、丸 博文、三浦幹剛、三浦由希子、飯塚雄次、梁 善光
帝京大学ちば総合医療センター安全管理部
- NSM08 14:45-14:57 在宅療養支援における安全管理ー訪問看護事業所・訪問介護事業所の実態ー
原口道子, 中山優季, 松田千春, 板垣ゆみ, 笠原康代, 小倉朗子
公財) 東京都医学総合研究所 難病ケア看護プロジェクト
- NSM09 15:00-15:12 診療録外への要配慮個人情報記載機能の導入と運用
高井雄二郎、三國由佳
東邦大学医療センター大森病院

(一般演題:口演:転倒・転落) 2020年3月8日(日) 午後

東京大学工学部2号館地下1階212番講堂

座長: 梁 善光 (帝京大学ちば総合医療センター 副院長、医療安全管理部長)

- NTT01 15:15-15:27 病院における転倒転落事故の移り変わり
谷口莉久、岡田有策
慶應義塾大学
- NTT02 15:30-15:42 病院内での患者の転倒転落事故防止のための人工知能を用いた見守り支援システムの紹介と看護理論の反映を通じた課題抽出について
難波孝彰
名古屋大学大学院・工学研究科
- NTT03 15:45-15:57 転倒・転落予測システムの開発
ー条件付確率によるリスク評価からAIによる予測へー
大徳和之、山内寿子、照井一史、蓮井桂介
弘前大学医学部附属病院・医療安全推進室
- NTT04 16:00-16:12 患者の排泄動作の目線からみた転倒転落への対応
吉田和恵, 上野純子, 西川三恵子, 柳江正嗣, 辰巳陽一
近畿大学病院 医療安全管理部 医療安全対策室
- NTT05 16:15-16:27 入院患者のリストバンドに体幹を安定化させる繊維素材を張り付けて転倒を予防する画期的な試み
辰元宗人 1)、星山栄成 2)、梅澤光政 3)、竹内大作 4)、鈴木佳世子 1)、河野由江 1)、種市洋 4)、小橋元 3)、平田幸一 2)、窪田敬一 1)5) 〃1)
獨協医科大学病院 医療安全推進センター、2) 獨協医科大学 脳神経内科、3) 獨協医科大学 公衆衛生学講座、4) 獨協医科大学 整形外科、5) 獨協医科大学 第二外科”
- NTT06 16:30-16:42 抗血栓薬内服中の高齢者慢性硬膜下血腫穿孔洗浄術施行症例における再発リスクの検討 ー院内転倒時における死亡事例対応への活用ー
中山晴雄
東邦大学医療センター大橋病院 脳神経外科・院内感染対策室
- NTT07 16:45-16:57 呼吸器内科病棟における化学療法の転倒リスクについて
養田絢子, 松本雅弘, 唐澤沙織, 金子真弘, 清水久美子, 近藤泰礼,
山本宗孝, 川崎志保理, 小林弘幸
順天堂大学医学部附属順天堂医院 医療安全管理室
- NTT08 17:00-17:12 急性期からの回復過程における転倒と看護体制との関連疾病の回復を促進する看護実践のあり方: 第二報
○久保田千賀¹, 榎本夕己¹, 小椋南¹, 永吉美智枝² 関口智子¹
東京慈恵会医科大学附属第三病院¹, 東京慈恵会医科大学医学部看護学科²
- NTT09 17:15-17:27 高齢化する入院患者における転倒・転落発生傾向の検討
ー過去4年間のインシデント・アクシデント報告よりー
多地美智子 佐藤根敏彦 蓑輪彩加 外間永吏子 柴田香理
医療法人社団 整志会・沢田記念 高岡整志会病院 医療安全管理室

(一般演題:口演:安全文化) 2020年3月8日(日)午前
東京大学山上会館2階国際会議室

座長: 横山 晋二 (久留米大学病院 医療安全管理部)

- NSC01 9:00-9:12 栄養部におけるポジティブインシデント増加の取り組み
渡辺紗弥佳 1) 小池和紀 1) 喜多未耶子 1) 梶原克美 1) 辰巳陽一 2)
1) 近畿大学病院 栄養部 2) 近畿大学病院 医療安全対策室
- NSC02 9:15-9:27 言葉の壁がある外国人患者の意思決定支援の対応に苦慮した1例
二見茜 1 西田友理子 2 阿部靖子 3 岡田卓也 1
1 東京医科歯科大学学部附属病院 国際医療部 2 腎臓内科
3 医療連携支援センター
- NSC03 9:30-9:42 医療安全の学としての理論体系化の動向
旗手 俊彦
札幌医科大学医療人育成センター
- NSC04 9:45-9:57 適切な電子カルテ記載のための院内啓発 ～「術後ケアプラン」を例として～
唐澤沙織 1)2)、山本宗孝 1)2)、金子真弘 2)、松本雅弘 2)、清水久美子 2)、
養田絢子 2)、川崎志保理 1)2)3)、小林弘幸 1)3)、稲田英一 4)
1) 順天堂大学大学院医学研究科病院管理学
2) 順天堂大学医学部附属順天堂医院医療安全管理室
3) 順天堂医院医学部附属順天堂医院医療安全推進部
4) 順天堂医院医学部附属順天堂医院手術部
- NSC05 10:00-10:12 医療安全においてキーパーソンについて考えることの意義
星 真哉
医療法人陽明会 長寿包括ケアクリニック 在宅支援診療所 院長

(一般演題:口演:安全文化) 2020年3月8日(日)午前
東京大学山上会館2階国際会議室

座長: 山下 美佳 (行田総合病院 医療安全管理部部長)

- NSC06 10:15-10:27 患者誤認防止の取り組みから始める「安全文化づくり」
～当院のセーフティーマネジメント委員会活動の活性化～
河瀬留美 落合甲太
西淀病院 医療安全管理室
- NSC07 10:30-10:42 参加率100%を目指した院内医療安全研修会の一考察
丸山節子 清水直孝 鈴木健二 松田和代 小田和加
社会福祉法人 恩賜財団 済生会奈良病院 医療事故防止対策委員会
- NSC08 10:45-10:57 医療安全管理室による Safety-II に基づくアプローチ
—地域保健課における検診予約ミス防止の取り組み—
富田和代 澤下真由美 加藤陵祐
JA 岐阜厚生連 飛騨医療センター 久美愛厚生病院
- NSC09 11:00-11:12 患者誤認防止への患者参加啓発活動
～ポスター活用による患者参加きっかけ作りの評価～
前嶋洸一郎、伊藤雅美、荒神裕之、小林みわ子、山中浩代、
木内博之、榎本信幸
山梨大学医学部附属病院 医療の質・安全管理部
- NSC10 11:15-11:27 教育的視点を重視したループリック形式の評価表・報告書による院内巡視の実践
評価
秋山直美 1,2、金野琴子 2、北川寿子 2、菅原敏子 2、佐々木陽子 2、
早川信 2、肥田圭介 1,2
1 岩手医科大学 医療安全学講座 2 岩手医科大学附属病院 医療安全管理部
- NSC11 11:30-11:42 医療安全に関するドキュメントファイルからみた当施設の医療安全活動の変遷
北野郁美、有村健、松田博美、和田清隆、湯之前清和、春山みほり、荻野尚
メディポリス国際陽子線治療センター
- NSC12 11:45-11:57 検査部門における報告書管理 システム化による医療事故抑止
小宮山 恭弘 1) 今井 瑞希 2) 神藏 祐介 2)
森ノ宮医療大学 臨床検査学科 1)
日本光電工業株式会社 ITソリューション事業本部 2)

(一般演題:ポスター発表) 2020年3月8日(日)午後
東京大学山上会館2階国際会議室

	掲示	討論	撤去
3月8日	14:00~15:40	14:30~15:30	16:00~16:30

(ポスター:事故評価)

- PPA01 新しいリスクアセスメントシートの導入と患者参加型の転倒予防アプローチに取り組む
乗富 里美
地方独立行政法人 筑後市立病院
- PPA02 事実の報告と情報共有の徹底
寺山 恵子
国立病院機構 四国こどもとおとなの医療センター
- PPA03 医師によるインシデントレポートの現状分析と考察
谷内江昭宏、楫野 良知、佐藤 晃一、増江 俊子、山崎真由美
金沢大学附属病院・医療安全管理部
- PPA04 インシデント報告システム導入後の取り組み
北川 ミツエ 神宮司 愛
福岡輝栄会病院 看護部 薬剤部
- PPA05 中央手術室におけるインシデント低減に向けた取り組み
山田 幸子
藤田医科大学病院 看護部 中央手術室
- PPA06 当院の人間ドック婦人科診察における外国籍受診者に関するインシデント
高本真弥 1)2), 大石元 2), 原徹男 1)
1) 国立国際医療研究センター・医療安全管理部門,
2) 国立国際医療研究センター・産婦人科
- PPA07 インシデントの予測・予防・改善に対する看護スタッフの行動変容
～「ねがい」を中心に置き「心理的要因」からインシデントを分析する～
葛原弥生
済生会横浜市東部病院 救命救急センター病棟
- PPA08 基礎看護学実習におけるヒヤリハットレポートの分析
井上都之
岩手県立大学・看護学部

(一般演題:ポスター発表) 2020年3月8日(日)午後

東京大学山上会館2階国際会議室

	掲示	討論	撤去
3月8日	14:00~15:40	14:30~15:30	16:00~16:30

(ポスター:臨床医学安全/医療機器 ①)

- PPM01 精神科一般病棟の看護師が認識する身体拘束施行時間減少に関連する要因
飯倉充子¹⁾ 坂本英也¹⁾ 石田彰伸¹⁾ 馬場 薫²⁾
1) 常盤台病院 看護部 2) 関東学院大学 看護学部
- PPM02 当院手術室における歯牙損傷に対するリスクマネジメント
福田征孝 安藤望 朝比奈輝哉 石川晴士 稲田英一
順天堂大学医学部附属順天堂医院・麻酔科
- PPM03 手術室トレーサビリティシステムを活用したコンテナスリム化の功罪
小松崎真理¹, 川崎志保理², 遠藤晶子¹, 渡邊公美子¹, 井上富士子¹,
¹順天堂大学医学部附属順天堂医院看護部手術室業務課,
²順天堂大学医学部心臓血管外科学講座・病院管理学研究室
- PPM04 インシデントレポートから分析した挿管チューブ固定テープの表皮剥離について
平田 知愛
藤田医科大学病院 看護部 中央手術室
- PPM05 心電図異常症例に対する当院での取り組み
菊地利浩
順天堂大学医学部附属練馬病院麻酔科ペインクリニック
- PPM06 当院での小型二酸化炭素ボンベ廃絶への道のり
本保晃 森山潔 萬知子
杏林大学医学部麻酔科学教室
- PPM07 常勤の放射線科医のいない中規模病院における画像診断報告書の確認体制の構築
～当院の現状と取り組み、問題点、今後の課題～
日浦教和、中島弘毅、高橋一隆、長町美智、松下明美
香川県立白鳥病院 医療安全管理室
- PPM08 患者満足度向上への取り組み:ペースメーカー
高山秀和 1)、高橋紀美香 1)、小野誓子 1)、那須一郎 1)、高野海渡 1)、
及川眞子 1)、佐藤耕一郎 2)
1) 岩手県立磐井病院 診療支援室 臨床工学技術科
2) 岩手県立磐井病院 診療支援室長
- PPM09 腹腔鏡下手術用鉗子の保守管理方法への取り組み
三浦実千代 齊藤桂一 佐藤耕一郎
岩手県立磐井病院 医療安全管理室

(一般演題:ポスター発表) 2020年3月8日(日)午後
東京大学山上会館2階国際会議室

	掲示	討論	撤去
3月8日	14:00~15:40	14:30~15:30	16:00~16:30

(ポスター:臨床医学安全/医療機器 ②)

- PPM10 認知症ケアと医療安全
松永厚美 黒田恭司 佐野万博
徳松会松永病院 医療安全管理部門
- PPM11 外来採血室におけるVVR発生時の対応
青地 理紗子
菊名記念病院臨床検査科
- PPM12 徳洲会病院グループにおける異型輸血防止の試みと現況-輸血実施手順に関する実態調査
中川秀光 1, 2, 3、谷澤由香 1, 2、福田 貢 2, 3、海老澤 健太 3、野口幸洋 3、
篠崎 伸明 2, 3、東上震一 2, 3、安富祖久明 2, 3、福島安義 2, 3、鈴木隆夫 2, 3
”1. 野崎徳洲会病院、2. 医療法人徳洲会、3. 一般社団法人徳洲会”
- PPM13 遠隔医療画像診断サービス査読業務からの提言
内木場 健一 (うちこば けんいち)
UG サービス 診療放射線技師査読業務・医療安全コミュニケーター
- PPM14 医療安全管理部のコア・メンバーに麻酔科医師が参入することの意義
嵐 大輔、奥谷 龍、清水 貞利
大阪市立総合医療センター麻酔科、医療安全管理部
- PPM15 スマートグラスを用いた医療機器業務支援
林 恭平 1)、奥田 晃久 1)、石井 宣大 1)、中川 涼 2)、高木 洋斗 2)、
伊藤 奈々 2)、田仲浩平 2)
1) 東京慈恵会医科大学葛飾医療センター 臨床工学部
2) 東京工科大学 医療保健学部 臨床工学科
- PPM16 麻酔中に発生した呼吸回路の過大なリーク: 麻酔科医は麻酔器の構造を知らない!
萬 知子 1) 2)、本保 晃 1)、渡辺英伸 1)、田渕沙織 1)、森山 潔 1)、影山英治 2)、
徳嶺讓芳 1)
1) 杏林大学医学部麻酔科学教室 2) 杏林大学医学部付属病院 臨床工学室
- PPM17 RI 注射用 lead finger cot の製作と使用の実際
猪俣 晃一
独立行政法人国立病院機構さいがた医療センター
- PPM18 放射線安全利用ガイドライン
大野 和子
京都医療科学大学 医療科学部

(一般演題:ポスター発表) 2020年3月8日(日)午後
東京大学山上会館2階ロビー

	掲示	討論	撤去
3月8日	14:00~15:40	14:30~15:30	16:00~16:30

(ポスター: 医療安全文化)

- PPS01 リスクテイキング行動の関連要因についての文献検討
井村弥生
大阪青山大学
- PPS02 安全文化に関する調査からみえた医療の質・安全管理部の活動
伊藤雅美
山梨大学医学部附属病院 医療の質・安全管理部
- PPS03 自然災害と医療安全とSDGs
黒田恭司 佐野万博 松永厚美
徳松会松永病院 医療安全管理部門
- PPS04 地方における医療安全の「連帯」可能性について
佐野万博 松永厚美 黒田恭司
徳松会松永病院 医療安全管理部門
- PPS05 浦添総合病院版ホスピタリスト-医療の質と安全性への新たな取り組み-
栗原 健, 名嘉村 敬, 野波 啓樹, 鈴木 智晴, 金城 俊一
浦添総合病院 病院総合内科
- PPS06 臨床工学技士と医療安全管理者による医療安全への取り組み
田中祐介¹⁾、伊藤夏以¹⁾、湊哲子²⁾、渡辺仁志¹⁾、森保幸治³⁾、福島元彦³⁾
1)戸塚共立第1病院 臨床工学科 2)戸塚共立第1病院 医療安全管理室
3)戸塚共立第1病院 医局

(一般演題:ポスター発表) 2020年3月8日(日)午後

東京大学山上会館2階ロビー

	掲示	討論	撤去
3月8日	14:00~15:40	14:30~15:30	16:00~16:30

(ポスター:コミュニケーション/教育)

- PPC01 血糖・インスリン関連事故防止活動
糖尿病看護認定看護師および糖尿病リンクナースと共に行うラウンドの効果
医療安全管理者 寺島 富美枝
糖尿病看護認定看護師長 吉田 陽子
福井県立病院 医療安全管理室
- PPC02 患者対応事前カンファレンスの取り組みについて～医療対話推進者の視点から～
太子 裕貴、為則 健吾、後藤 圭司、山田 瑠美、高橋 由佳、寺尾 秀一
加古川中央市民病院 医療安全推進室
- PPC03 チームダイナミクスによる心肺蘇生演習は医療安全コミュニケーションスキルが向上する
酒巻裕之、麻賀多美代
千葉県立保健医療大学 健康科学部 歯科衛生学科
- PPC04 eラーニングを活用した医療安全の知識の普及 ～全職員実施を目指して～
熊谷貴子 吉澤佳代子 塩谷真理子 片岡祐佳理
小児総合医療センター 北療育医療センター 駒込病院 健康長寿医療センター
- PPC05 医学部新入生は患者安全意識が高いのか—高校3年生との比較から考える—
小原俊、笹森千愛、三浦健太郎、長谷主帆、朱暁人、笠井健司、大滝恭弘
帝京大学医学部
- PPC06 矯正歯科治療における有限要素シミュレーションの有効性
河村純¹、玉谷直彦²
河村歯科医院¹、たまや矯正歯科²
- PPC07 安全文化の醸成に段階的研修は役立つか ～医療安全ステップアップ研修を企画実施して～
吉田 和子
医療法人沖縄徳洲会 武蔵野徳洲会病院
- PPC08 リハビリテーションスタッフにおける継続した医療安全学習会の取り組みと意識変化
高澤太郎¹ 小野寺晋志³ 秋広由美子⁴ 山口美佐子¹ 原彩佳² 八巻智洋²
小林繁樹²
自動車事故対策機構 千葉療護センター 診療部リハビリテーション科¹
診療部脳神経外科² 診療部放射線科³ 看護部⁴
- PPC09 病院・薬局は、学生の患者安全意識をどう育てていくべきか
三浦 健太郎¹、長谷 主帆²、小原 俊¹、笹森 千愛¹、朱 暁人¹、笠井 健司¹、大滝 恭弘³
¹帝京大学医学部、²帝京大学薬学部、³帝京大学医療共通教育研究センター

(一般演題:ポスター発表) 2020年3月8日(日)午後
東京大学山上会館2階ロビー

	掲示	討論	撤去
3月8日	14:00~15:40	14:30~15:30	16:00~16:30

(ポスター:転倒・転落)

- PPH01 転倒・転落ワーキンググループの取り組み
広瀬方博 池田安香音 藤沼瑞穂 磯部由美子 村上充子
国際医療福祉大学塩谷病院
- PPH02 転倒転落防止対策の評価～安全用具の導入から4年目を迎えて～
山井美樹・山木麻美・丸井のぞみ IMS グループ
医療法人社団明芳会 横浜旭中央総合病院
- PPH03 当院におけるセンサーベッド導入前後での転倒・転落事故の傾向と今後の課題
富田 博之
医療法人三星会 大倉山記念病院 リハビリテーション科
- PPH04 睡眠導入剤変更による転倒・転落インシデントの変化
金田昌之、西平千佳、橘汐梨、三木亮介
医療法人五星会 菊名記念病院 薬剤部
- PPH05 フローチャートを使用した転倒転落予防対策の取り組み
中島由貴、平野あいみ、松本佳納、寺脇深香、大野聡子、谷合啓明、林真
医療法人原三信病院・本館5階病棟
- PPH06 転倒アセスメントシート改訂と患者参加型の転倒予防アプローチへの取り組み
乗富 里美
地方独立行政法人 筑後市立病院

(一般演題:ポスター発表) 2020年3月8日(日)午後
東京大学山上会館2階ロビー

	掲示	討論	撤去
3月8日	14:00~15:40	14:30~15:30	16:00~16:30

(ポスター:医薬品安全)

- PPD01 認知症サポートチーム (DST) が介入した患者の臨床的特徴と薬剤師が関与した症例についての検討
西村英尚^{1,2}, 岩田元気^{1,2}, 高坂香奈子², 森本貴久², 勅使川原未央², 佐々木由美²,
山田 治²
¹ 羽島市民病院 薬剤部 ² 認知症サポートチーム (DST)
- PPD02 当院の地域包括ケア病棟に入院する患者のポリファーマシーに関する検討
西村英尚¹, 岩田元気¹, 丹羽伊紀詠^{1,4}, 高坂香奈子², 渡邊智美², 山本ひとみ²,
東 節子^{2,4}, 後藤 忍³, 村瀬全彦^{3,4}, 大角幸男³
¹羽島市民病院 薬剤部 ² 看護部 ³ 医局 ⁴ 医療安全推進室
- PPD03 急性期医療に役立つ循環作動薬の共通認識ツール
岸本陽子 吉田奏 林怜史 藤田信子 長坂安子
聖路加国際病院・麻酔科
- PPD04 アドバンス・ケア・プランニングがクレームを抑制した可能性のある誤投与の1例
土田 敬^{1,2}, 松本 友梨子¹, 清水 浩美³, 三井 毅²
福井県済生会病院 緩和ケア科¹, 医療安全対策委員会², 医療安全対策室³
- PPD05 薬剤取り違え防止に向けたシステム導入の効果
岡田 博恵
社会医療法人陽正会(社) 寺岡記念病院
- PPD06 病院移転において経験した医薬品管理における問題と今後の課題
金野 琴子¹⁾、北川 寿子¹⁾、菅原 敏子¹⁾、佐々木 陽子¹⁾、秋山 直美^{1) 3)}、
佐藤 文彦²⁾、工藤 賢三²⁾、肥田 圭介^{1) 3)}
¹ 岩手医科大学附属病院 医療安全管理部、² 岩手医科大学附属病院 薬剤部、
³ 岩手医科大学医学部 医療安全学講座

(一般演題:ポスター発表) 2020年3月8日(日) 午後
東京大学山上会館2階ロビー

	掲示	討論	撤去
3月8日	14:00~15:40	14:30~15:30	16:00~16:30

(ポスター:感染)

- PPI01 レジオネラ肺炎患者を契機としたICU環境調査により蛇口の緑膿菌汚染が発見された事例
久保田実怜 1)、橋場 英二 2)、津山 博匡 3)、廣田 和美 1)
1) 弘前大学医学部附属病院 麻酔科 2) 弘前大学医学部附属病院 集中治療部
3) 弘前大学医学部附属病院 薬剤部
- PPI02 外科感染症のコントロールにおける医療安全管理部、感染制御部の関わり方
森岡 浩一*, 秋野 裕信**, 岩崎 博道***
福井大学医学部心臓血管外科* 医療安全管理部** 感染制御部***

(ポスター:安全な食事)

- PP001 誤嚥・窒息リスク低減を目指した食事を提供するために
小嶋友樹 澤野華子 柴敏子 處麻依 魚躬真菜 菊地克巳
医療法人五星会 菊名記念病院 栄養科

(ポスター:事故対応)

- PPIN01 患者安全に向けた取り組み～院内急変対応システム(RRS)の構築～
岩澤とみ子
SUBARU 健康保険組合 太田記念病院
- PPIN02 事象発生後対応管理 (PARM)を用いた急変時対応の検証
中野健太郎、岡田晃典、三井萌未、高橋響子、永山正雄
国際医療福祉大学熱海病院・看護部

第9回臨床安全世界会議

質改善(QI)とコミュニケーション改善(CI)
による医療安全推進

2020年9月2日(水)～4日(金)

アムステルダム、オランダ

<http://www.iarimm.org/9WCCS/>

主催: 国際医療リスクマネジメント学会

一般社団法人 日本医療安全学会のホームページ

<http://www.jpscs.org/>

第6回日本医療安全学会学術総会事務局

一般社団法人 日本医療安全学会本部内

〒113-0033 東京都文京区本郷 4-7-12-102

TEL: 03-6801-6922 FAX: 03-6801-6987

Email: 6amt@jpscs.org